

## USB キー認証 (コンテキスト・ファイルの更新) ガイド

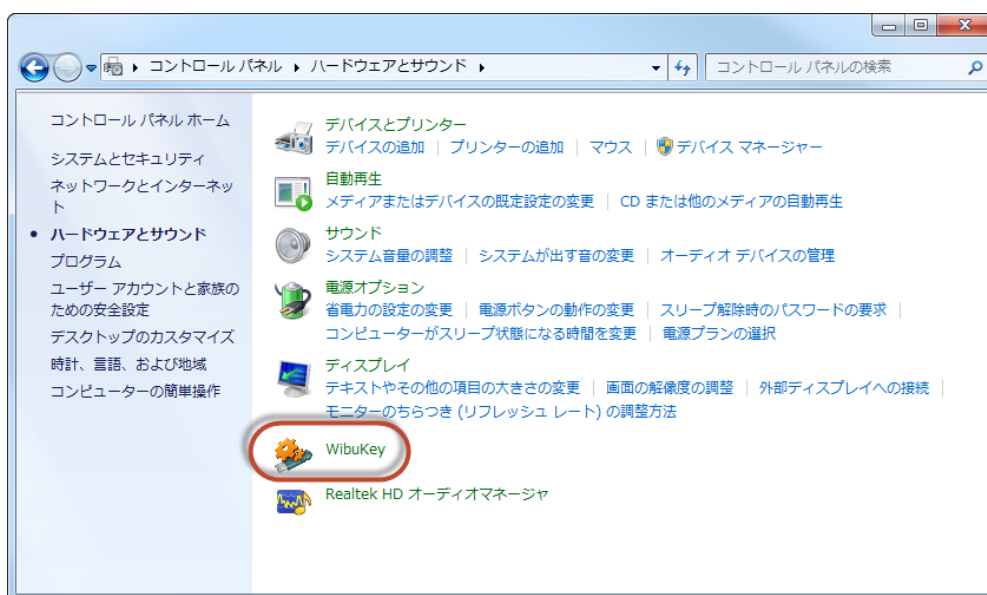
既にお持ちの USB セキュリティ キー (日本語 e-DPP 3.x あるいはそれ以前のバージョン用) を使用して 日本語 e-DPP 4.5.0 を実行する為には、以下の手順に従って USB キーの認証を最初に行ってください必要があります：

### 重要事項

- e-DPP 4.5.0 用に一旦 USB キーが認証されると (以下の手順が完了すると)、以前のバージョンの e-DPP (3.x あるいはそれ以前) はもはや使用できなくなります。
- 以下の手順を行う前に USB キードライバのバージョンはバージョンをアップグレードする必要があります。(インストールされている e-DPP バージョンとの互換性が必要です、例えば e-DPP 4.5.0 にたいしてはバージョン 6.32 です)。インストール CD にある「USB ドライバ更新ガイド」にその手順が示されています。

### I. コンテキストファイルを生成する

- PC に e-DPP USB キーを挿入します。
- コントロールパネルのカテゴリーで、“ハードウェアとサウンド” → “ワイブキー”をクリックします。



- 「ワイブキー ソフトウェア プロテクション: テスト & 設定」画面のタイトルバー上の「ワイブキー」アイコンをクリックし、「アドバンスドモード」を選択します。隠れていた全てのタブが表示されます。



USB キー認証 (コンテキスト・ファイルの更新) ガイド

4) 「ワイブキーソフトウェア プロテクション: テスト & 設定」画面で次の操作を行います:

a. “ワイブボックス コンテキスト” タブを選択

b. “ワイブボックス ツリー” ペインで “USB” ノードを開く

c. USB イメージをクリック

d. “リモートプログラミング・コンテキスト・ファイル” フレーム中の “参照” ボタンをクリック

e. “名前を付けて保存” ダイアログ・ボックスでファイル名を指定  
ファイル名として USB キーのタグ番号 (キーの表面にプリントされています) を使用してください。

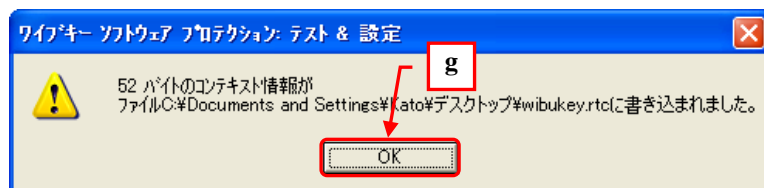
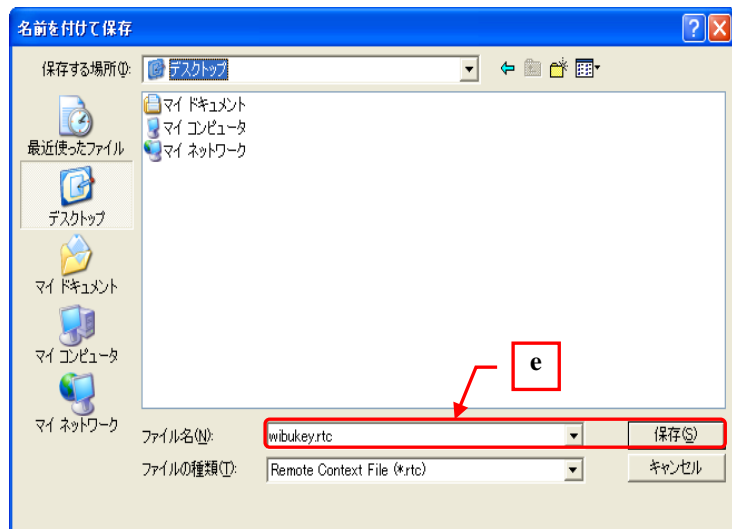
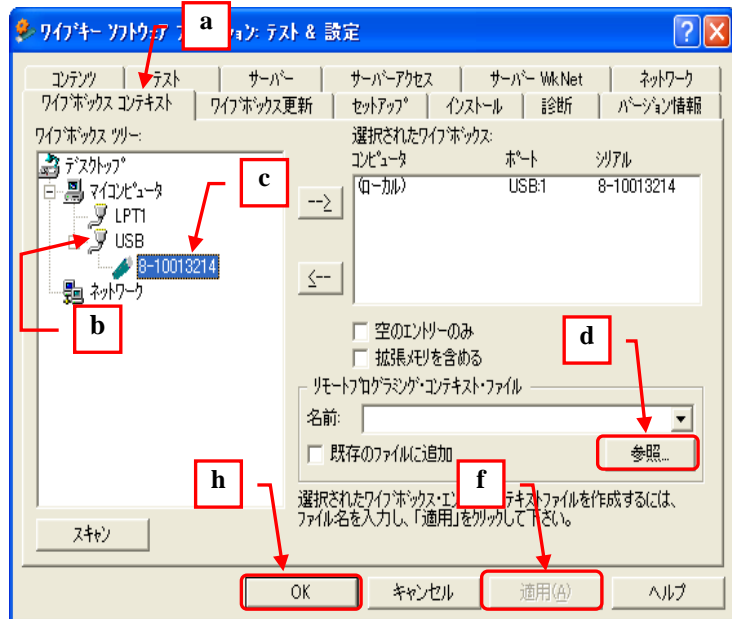
注釈: ファイルを保存する場所 (フォルダ) はユーザーが任意に指定出来ます。

f. 画面上の “適用” ボタンをクリック

g. その時現れる警告ダイアログ・ボックスで “OK” をクリック

“.rtc” という拡張子を持ったファイルが “リモートプログラミング・コンテキスト・ファイル” フレームで指定したフォルダに生成されます。これが “コンテキスト・ファイル” です。

h. 最後に “OK” ボタンをクリックして画面を閉じます



5) 上記の手順 (ステップ 1 から 5) を、日本語 e-DPP 4.5.0 へアップグレードしたい 1 つ 1 つの e-DPP USB キーに対して繰り返してください。

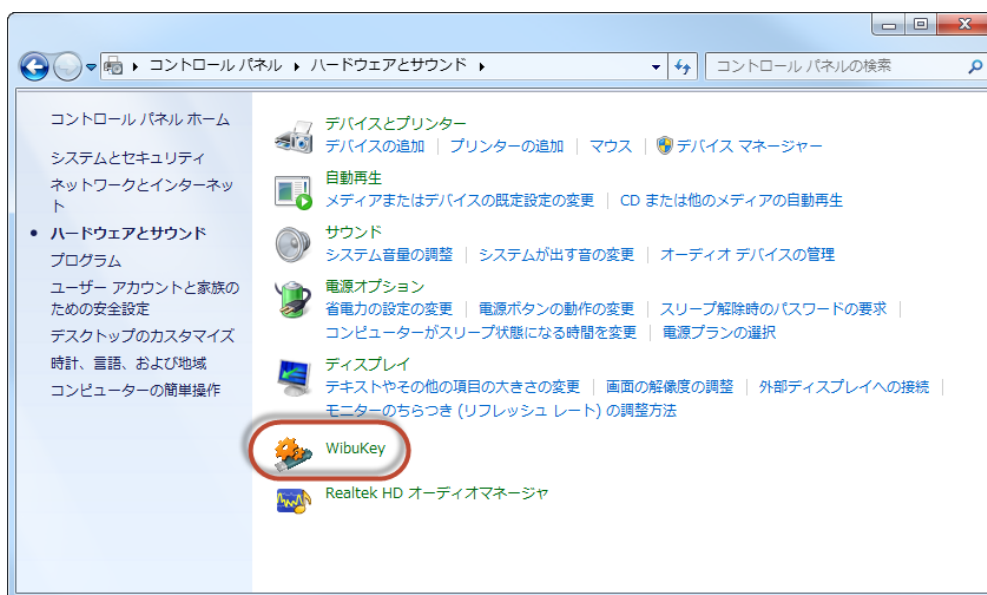
6) 生成された全ての コンテキスト・ファイルを電子メールで [etap@eltechs.co.jp](mailto:etap@eltechs.co.jp) 宛てに送付してください。

## USB キー認証 (コンテキスト・ファイルの更新) ガイド

- 7) エルテクスはコンテキスト・ファイルを更新し、折り返し返送します。更新されたコンテキスト・ファイルを受領したら任意のフォルダに保存し、次の “II. キー認証” に進んでください。

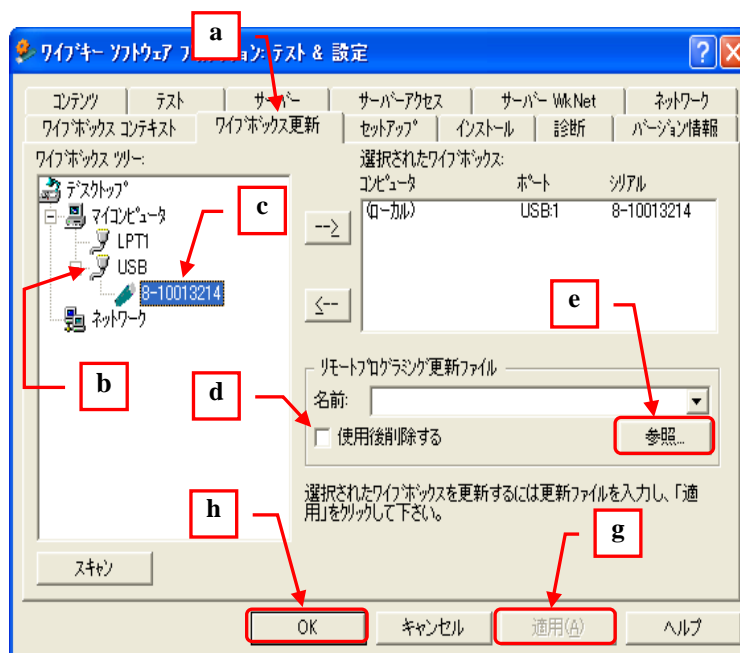
### II. キー認証

- 1) PC に e-DPP USB キー ( “I コンテキスト・ファイルを生成する” のステップ 1 で使用したものと同じ USB キー ) を挿入します。
- 2) 「スタート」 → 「コントロール パネル」 を選択します。
- 3) “ハードウェアとサウンド” → “ワイブキー” のアイコンをダブルクリックします。



- 4) 「ワイブキー ソフトウェア プロテクション: テスト & 設定」画面で次の操作を行います :

- a. “ワイブボックス更新” タブを選択
- b. “ワイブボックス ツリー” ペインで “USB” ノードを開く
- c. USB イメージをクリック
- d. “使用後削除する” オプションをチェック (選択)
- e. “リモートプログラミング更新ファイル” フレーム中の “参照” ボタンをクリック
- f. エルテクスから電子メールで返送された更新ファイル (拡張子 “.rtu” ) を選択
- g. 画面上の “適用” ボタンをクリック
- h. “OK” ボタンをクリックして画面を閉じる



- 5) これで USB キーは更新され使用可能になりました。
- 6) 上記のステップ 1 から 5 を他の USB キーについても繰り返します。